

スポットLNG価格の動向 令和2年3月分（速報）

令和2年4月9日
経済産業省
商務・サービスグループ
参事官室（商品市場整備担当）

令和2年2月の我が国におけるスポットLNG取引の平均価格の確報値は、契約ベースが3.4USD/MMBtu、入着ベースが5.5USD/MMBtuとなった（速報値から変更なし）。

また、令和2年3月の速報値は、契約ベースが3.4USD/MMBtu、入着ベースが非公表（理由については利用上の注意の末項を参照）となった。

平成31年2月の確定値は、契約ベースが8.1USD/MMBtu、入着ベースが8.5USD/MMBtuとなった（平成31年4月9日に公表した確報値は契約ベースが7.5USD/MMBtu、入着ベースが8.3USD/MMBtu）。

（単位：USD/MMBtu）

契約月		契約ベース	入着ベース
令和2年	2月（確報）	3.4	5.5
令和2年	3月（速報）	3.4	×
平成31年	2月（確定）	8.1	8.5

（利用上の注意）

- ・「スポットLNG」とは、1カーゴのみの売買契約によって購入されるLNGであり、ターム契約（いわゆる長期契約、中短期契約）によるLNGは含まない。また、スポット取引によるLNGであっても、「ヘンリーハブリンク」など、特定の価格にリンクし、価格が事後的に決まる取引は含まず、契約時点で値決めを行ういわゆる「固定価格」による取引をいう。
- ・受渡条件は、全てDES相当に換算した価格。
- ・公表価格は、我が国において当該月に契約（又は入着）した全てのスポットLNGの単純平均（小数点第二位を四捨五入したもの。）。
- ・本調査では、出来る限り正確な統計価格を提供するため、訂正作業を行う。「速報」は、調査対象月の翌月1日から第4営業日の期間に得た情報に基づき、作成したものである。「確報」は、翌月分の速報発表までに訂正箇所が発見された場合、「速報」を訂正したものであり、発表は翌月分の速報と同時期である。確報発表後、さらに訂正箇所が発見された場合、翌年に一括して訂正を行い、「確定」とする。発表は翌年3月頃。なお、「確定」発表後、訂正箇所が新たに発見されても、統計価格は変更しない。
- ・調査対象は、スポット取引により調達したLNGを最終消費する企業であり、重複計上を

避けるため、取引を仲介する商社などの企業は非対象としている。

- 「入着ベース」の価格は、契約時点で報告を受けたスポットLNGについて、「入着予定月」を併せて記入いただくことになっているため、当該「入着予定月」でソートを行い、単純平均した価格。一部の取引については、実際の入着月が入着予定月からずれている可能性がある点に留意。
- 2社以上の企業により、2つ以上の取引が行われている場合のみ公表することとし、報告者がゼロ又は1社であった場合には、非公表とする。

(次回公表予定日)

4月分 令和2年5月14日